

はじめまして



令和4年11月生まれのおともだち

令和5年1月生まれのお子さんを募集します

- 11月1日(水)～30日(木)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、12月1日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



福島 虹心ちゃん(桜町)
 令和4年11月20日生まれ
 父・英樹さん 母・千尋さん
 「二つ一つの成長が
 家族の幸せだよ♡」



青木 綸音ちゃん(須加)
 令和4年11月8日生まれ
 父・淳治さん 母・美奈さん
 「すくすく大きくなってね!」



藤井 晴琉ちゃん(若小玉)
 令和4年11月24日生まれ
 父・大輔さん 母・知英子さん
 「いつも笑顔がありがとう☆
 すくすく元気に育ってね!」



中里 有沙ちゃん(真名板)
 令和4年11月17日生まれ
 父・典夫さん 母・麻衣さん
 「有沙のおかげで
 毎日が幸せだよ♡」



内田 葉ちゃん(佐間)
 令和4年11月5日生まれ
 父・大樹さん 母・杏子さん
 「いつも笑顔がありがとう♡
 元気に育ってね!」



関口 葵ちゃん(城南)
 令和4年11月13日生まれ
 父・昌利さん 母・美穂さん
 「元気にすくすく育ってね♡
 大好きだよ♡」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第2回

「今年は、三方領知替から200年」

秋深まるまちなかで、えんじ色ののぼりや横断幕にお気づきですか?そこに記されているのは…、そう、「三方領知替200年」。

今から200年前、忍藩・白河藩・桑名藩の藩主が玉突きで転封となる三方領知替を徳川幕府が発令しました。これによりわが忍藩には、阿部家に替わり桑名から(奥平)松平家が入城します。



藩学進脩館横額

転封とは、藩主の交替により武家階級の人々が総入れ替えとなるだけでなく、さまざまな文化も持ち込まれる、まさに世紀の大転換です。新たな藩主松平家は、家臣の数が多いため武家屋敷が不足し、弓術の稽古場である矢場や、持田村、下忍村まで武家長屋が拡大したといえます。東照宮、埼玉の天祥寺、城西の桃林寺、駒形の大藏寺といった寺社は桑名から移転し、藩校進脩館も忍城下で再開されました。

私は、行田を行田たらしめるのは、忍城を中心^{ただたか}に培われた城下町独特の風土だと感じています。藩主松平忠堯が入城した11月12日には行田商工祭・忍城時代まつりが行われます。年末には記念トークショー(5ページ参照)も予定しています。十万石の城下町だからこそできる「三方領知替200年」を、一緒に盛り上げましょう。



行田市長 行田邦子

編集・発行／行田市総合政策部広報広聴課
TEL 550-1111 FAX 550-2116

今月の表紙 子供たちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという、こども家庭庁の「こどもまんなか宣言」に賛同し、10月8日、本市は「こどもまんなか応援サポーター」に就任しました。地域の皆さんと一緒に、子どもや子育て中の方々に応援していく取り組みを推進していきます。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>

IGZO GYODA PROJECT

市職員によるプロジェクトチーム「IGZO GYODA」では、動画を作成し、本市のさまざまな魅力をYouTube「ぎょうだ動画チャンネル」で配信しています。ぜひご覧ください。

